



## Roadmap to 2050

### カーボン・ニュートラル推進連続セミナー

#### 第8回

# 未来の電気ネットワーク - 宇宙の活用

【日時】2022.7.21(木) 14:00~15:15

【方式】オンライン開催(Zoom)・参加費無料

主催：京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム / 共催：京都大学オープンイノベーション機構

## 「Roadmap to 2050 カーボン・ニュートラル推進連続セミナー」とは？

京都大学では、人、社会、環境にとって喫緊の課題であるカーボン・ニュートラルについて、研究者同士が情報共有するためのプラットフォーム「京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム」を設立しました(2021年5月)。今後、多くの方々との問題を共有し対策を講じることを目的に、カーボン・ニュートラル各技術産業分野をテーマにした連続セミナーを実施しています。

カーボン・ニュートラル社会の実現に向けて京都大学の多様な研究者の視点からアプローチする各回の内容は、産業や企業規模を問わず、開発技術にご興味をお持ちで、今後の実用化に向けて京都大学との連携に関心がある方におすすめです。

#### 〈プログラム〉

- ・ご案内(事務局)
- ・ご挨拶(京都大学オープンイノベーション機構)
- ・ご講演(60分)+質疑応答
- ・今後のご案内(事務局)

## セミナー概要

「持続可能な生存圏拡大のための

宇宙太陽光発電とワイヤレス給電技術」

地球温暖化問題を解決するためには環境にやさしい発電方式が重要と言われています。しかし現在考え得る発電方式はいずれも帯に短したずきに長し、と思われま。そこで発想の転換をして、温暖化ガスを発生しないが不安定と言われる太陽光発電を、宇宙空間に設置し、ワイヤレスで地上に電気を送ることで発電を安定化させる宇宙太陽光発電所が近年注目されています。宇宙太陽光発電は環境にやさしいだけでなく、さらに宇宙太陽光発電は現在の生活を維持するだけでなく、将来は持続可能な生存圏を宇宙にまで大きく拡大することのできる技術でもあります。本講演では宇宙太陽光発電の概要から最近の世界の研究開発動向を紹介いたします。またワイヤレス給電技術だけでも現在様々なスピノフが生まれ、ビジネスが始まろうとしており、本講演ではこのワイヤレス給電の研究開発現状についても紹介いたします。

## 申込方法

事前申込制。下記URLからお申し込みください。

※申込締切：7月20日(水)正午 (定員あり)

<https://business.form-mailer.jp/fms/282989d8176157>

※お申込者全員に後日、アーカイブ配信のご案内を行います。

※ご希望者に、別日程で登壇教員との産学連携に関する面談などが可能です。

(都合によりご希望に添えない場合もございます。ご了承ください)



## セミナー講演者

篠原真毅 (京都大学生存圏研究所 教授)

昭43生。平8 同大大学院工学研究科博士課程修了。同年・同大超高層電波研究センター助手を経て、平22同研究所教授となり現在に至る。専門は無線電力伝送、宇宙太陽光発電所、マイクロ波プロセッシング。現在 IEEE MTTTS AdCom Member (2022-2024), Union of Radio Science International (URSI) Commission D Chair, 電子情報通信学会WPT研初代委員長, 宇宙太陽光発電学会理事長, (独)日本学術振興会第24-25期URSI分科会特任連携会員, (一社)ワイヤレス電力伝送実用化コンソーシアム代表他。



#### [お問い合わせ先]

京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム事務局 TEL: 075-753-7765 E-mail: kensyu@kyodai-original.co.jp

(京大オリジナル株式会社: 本フォーラムの一部業務は、京大オリジナル株式会社が京都大学(オープンイノベーション機構)より委託を受け、実施しています。)